

試聴会・訪問記掲載

河口無線ゴールデンウイークオーディオ三昧報告(2015.5.3)

河口無線では、ゴールデンウイーク、お盆休み、年末年始の休日などに合わせてオーディオ三昧という催しを行っています。今回もゴールデンウイークに合わせて開催されていました。

2015年5月1日～2015年5月6日【3F ハイフィデリティ試聴室】

時間:PM1:00～PM5:00

<使用機材>

試聴対象は以下の4システムです。

【第一システム】



マジコ スピーカーシステム S-3 ¥3,456,000 (ペア)



ヴィオラ プリアンプ カデンツァ ¥2,700,000



ヴィオラ パワーアンプ シンフォニー ¥3,348,000



リン ネットワークオーディオプレーヤー AKURATE-DS-K ¥918,000

【第二システム】



パイオガ スピーカーシステム Coax-90.2 ¥2,957,040 (ペア、ボトムプレート付)



オクターブ 管球プリアンプ HP-700 ¥1,836,000



オクターブ 管球モノラルパワーアンプ MRE-220 ¥2,916,000 (ペア)



アキュフェーズ SACD プレーヤー DP-720 ¥1,188,000

【第三システム】



ソナスファベール スピーカーシステム OLYMPICA-III ¥2,052,000 (ペア)



ラックスマン プリアンプ C-900U ¥1,188,000



ラックスマン パワーアンプ M-900U ¥1,188,000



LUXMAN SACD プレーヤー D-08u ¥1,188,000

【第四システム】



スピーカー B&W800 Diamond
プリアンプ ESOTERIC C-02
パワーアンプ ESOTERIC A-02
SACD プレイヤー ESOTERIC K-01X

<使用状況>

当日のセッティング状況は次の写真のとおりです。

【第一システム】



【第二システム】



【第三システム】



【第四システム】



お目当ては第一システムのマジコ S3 でちょうどクラシックがかかっていたのでしばらく聴いていました。ディテールの表現力に優れ、分解能や定位は問題ないのですが、クラシックを聴くには少しクールすぎて訴えかけるものに若干不満を感じました。前日に GT サウンドのダブルウーファーの大型スピーカーシステム“GT ゴジラ”SRV-1B7 を聴いていましたので、それとの比較で少し期待外れに終わりました。また、先月の河口無線ハイファイリティ試聴会報告で聴いたハーベスの

Super-HL5-Plus の印象も残っていて余計にクラシックの有機的な表現力に物足りなさを感じてしまいました。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2014/01/c411102a814d0e4ff5fa018f9290cee5.pdf>

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2014/01/d725fbca5b0db8b07028ef57f4721c5a.pdf>

その他のシステムは以前に聴いていたのでパスして帰ってきました。